

都道府県卓球協会（連盟） 御中

事業部 金崎正久

第56回全日本社会人卓球選手権大会、2022年全日本卓球選手権大会(マスターズの部)要項について
標記について、大会検討プロジェクトチームで検討会議を行いました。三密を避け、換気を行い、
体育館規模等を踏まえ検討しました。その結果、下記の通り第1回理事会にて承認されましたので
ご報告いたします。

1. 第56回全日本社会人卓球選手権大会

第56回全日本社会人卓球選手権大会（長野県）		
1. 期日：2022年10月28日～30日		
2. 場所：安曇野市総合体育館(ANCアリーナ)：観覧席数… <u>996席</u> 卓球台設置数：24台		
	現大会要項等で検討を要する事項	大会要項等変更事項(太字ゴシック体)
1	種目：男女ダブルス、男女シングルス	①変更しない。
2	①試合方法：トーナメント戦 ②1マッチ：5ゲームマッチ ③チェンジエンド	①変更しない。 ②変更しない。 ③変更しない。
3	参加枠	①各都道府県の参加枠を下記の通りとする。 (2021年大会と同様としました。) 1) シングルス：10名→7名、8名→6名、6名→4名、 4名→3名、2名→1名 2) ダブルス：5組→4組、4組→3組、3組→2組、 2・1組→1組 〔参考：シングルス最大参加数…男女各167名+推薦 ダブルス最大参加数…男女各74組+推薦〕
4	観客・帯同者：制限なし	①無観客とする。 ②男女別に登録チーム毎に「帯同者(指導者等)1名」を 申請により認める。
5	開会式等のセレモニー	開会式等のセレモニーは、主管地で規模縮小等を検討 する。
6	練習について	①練習会場は設けない。 ②前日練習・試合当日の朝の練習時間は設けない。 ③最終日は、割り当てをして練習時間を設ける。
7	加盟団体への招待状	加盟団体への招待状は出さない。
8	その他	①当日試合のない選手(帯同者含む)は入館できない。 ②最終日の練習相手は入館できる。

2. 2022 年全日本卓球選手権大会(マスターズの部)

2022 年全日本卓球選手権大会(マスターズの部) (岡山県)		
1. 期日：2022 年 12 月 2 日～4 日		
2. 会場：ジップアリーナ岡山：観覧席数…メインアリーナ約 2,500 席、サブアリーナ不使用の予定 卓球台設置台数：メインアリーナ 48 台		
	現大会要項等で検討を要する事項	大会要項等変更事項(太字ゴシック体)
1	試合方法等 ①トーナメント戦 ②1 マッチ：5 ゲームマッチ ③チェンジエンド	試合方法等 ①②③全て変更しない。
2	参加枠	参考 (1)最大参加数 2,070 名+推薦 114 名=2,184 名 ①各都道府県の参加枠を下記の通りとする。 5 名→4 名、4 名→3 名、3 名→2 名、 2 名と 1 名→1 名 最大参加数 1,314 名+144 名(推薦)=1,458 名
3	観客・帯同者：制限なし	無観客とする。 ①帯同者が必要な場合は、選手 1 名に 1 名のみ申請により認める。 (帯同者名簿を参加申込時に本会に提出)
4	開会式等のセレモニー	開会式等のセレモニーは規模縮小等を主管地で検討する。
5	練習について	①練習会場は設けない。 ②前日練習・試合当日の練習時間は設けない。
6	加盟団体への招待状	加盟団体への招待状は出さない。

以上